

平面データへの 数値情報の付与と可視化

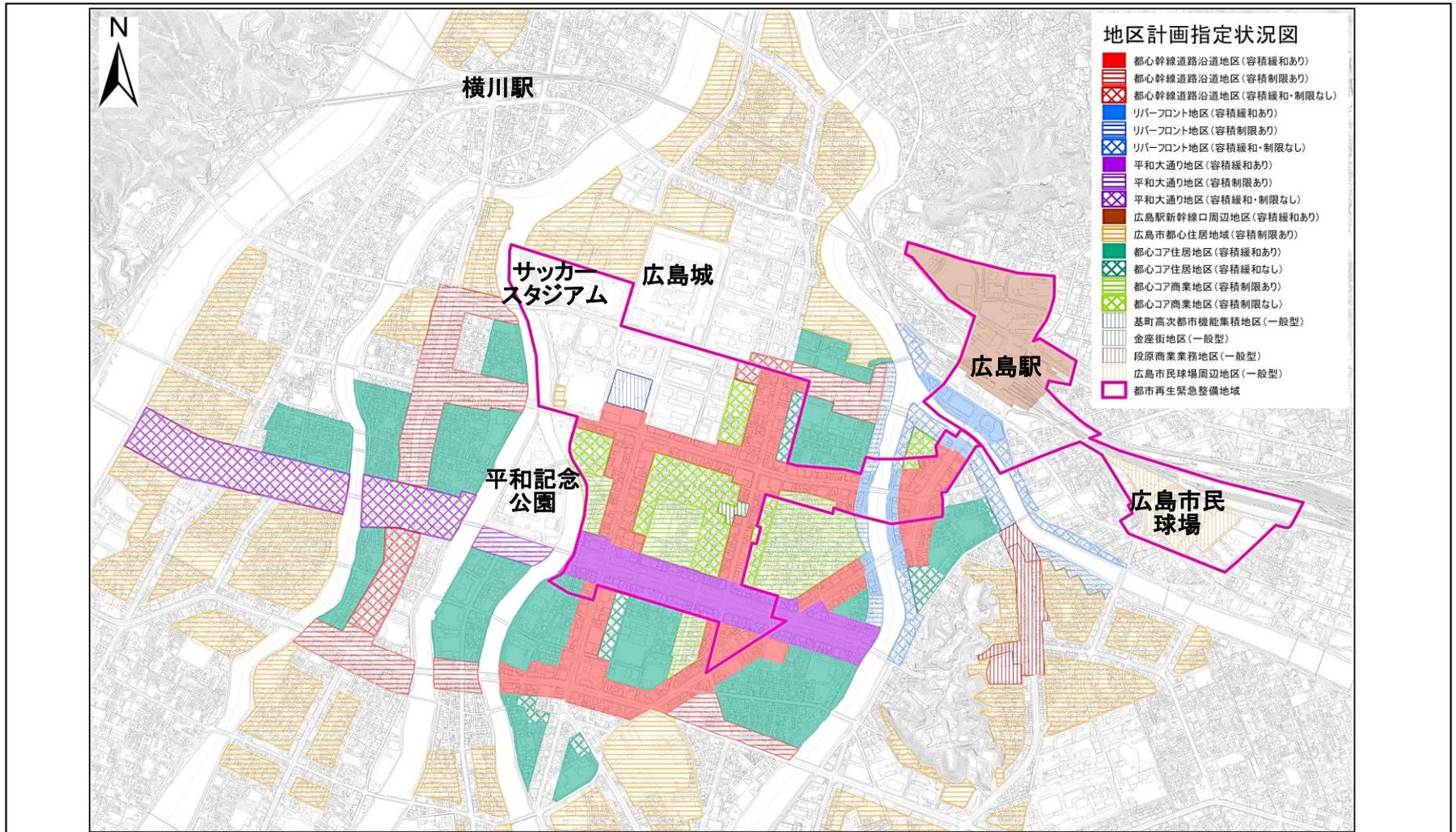
～地区計画のエリアにおける現状分析～



広島県 広島市 都市計画課

1. 都心部における地区計画の現状

エリアに応じた地区計画を定め、建築物の用途や容積率を制限



1. 都心部における地区計画の現状

地区計画の目標と土地利用現況の乖離

- 幹線道路沿道では、商業・業務系施設の立地を誘導し、にぎわいのある都市空間の形成を図る方針としているが、近年は共同住宅の新築が増加
- 地区計画を当初決定してから30年近く経過しており、社会経済情勢や土地利用動態を踏まえた見直しの要否を検討する必要がある

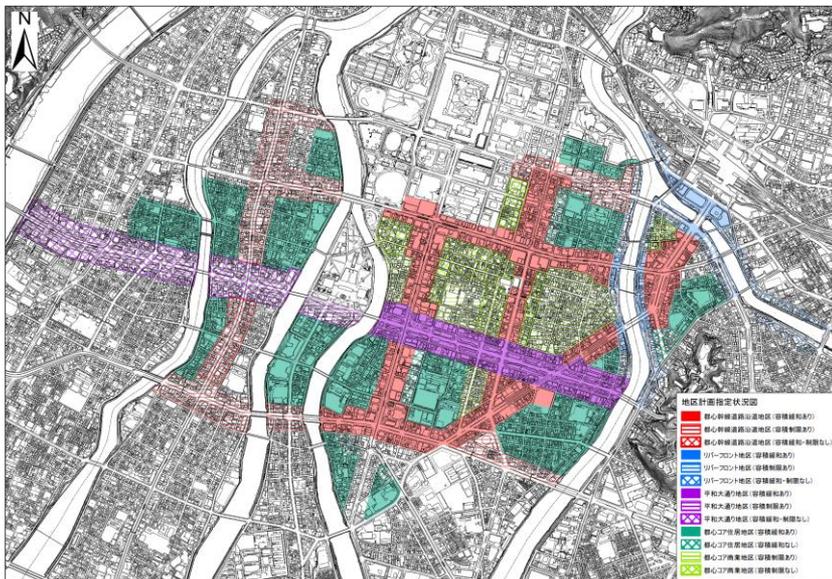


2Dでのピボット分析&3D可視化による現状分析

2.使用データ

地区計画の区域と土地利用動態に関するデータ

都市計画決定情報（地区計画）



都市計画基礎調査

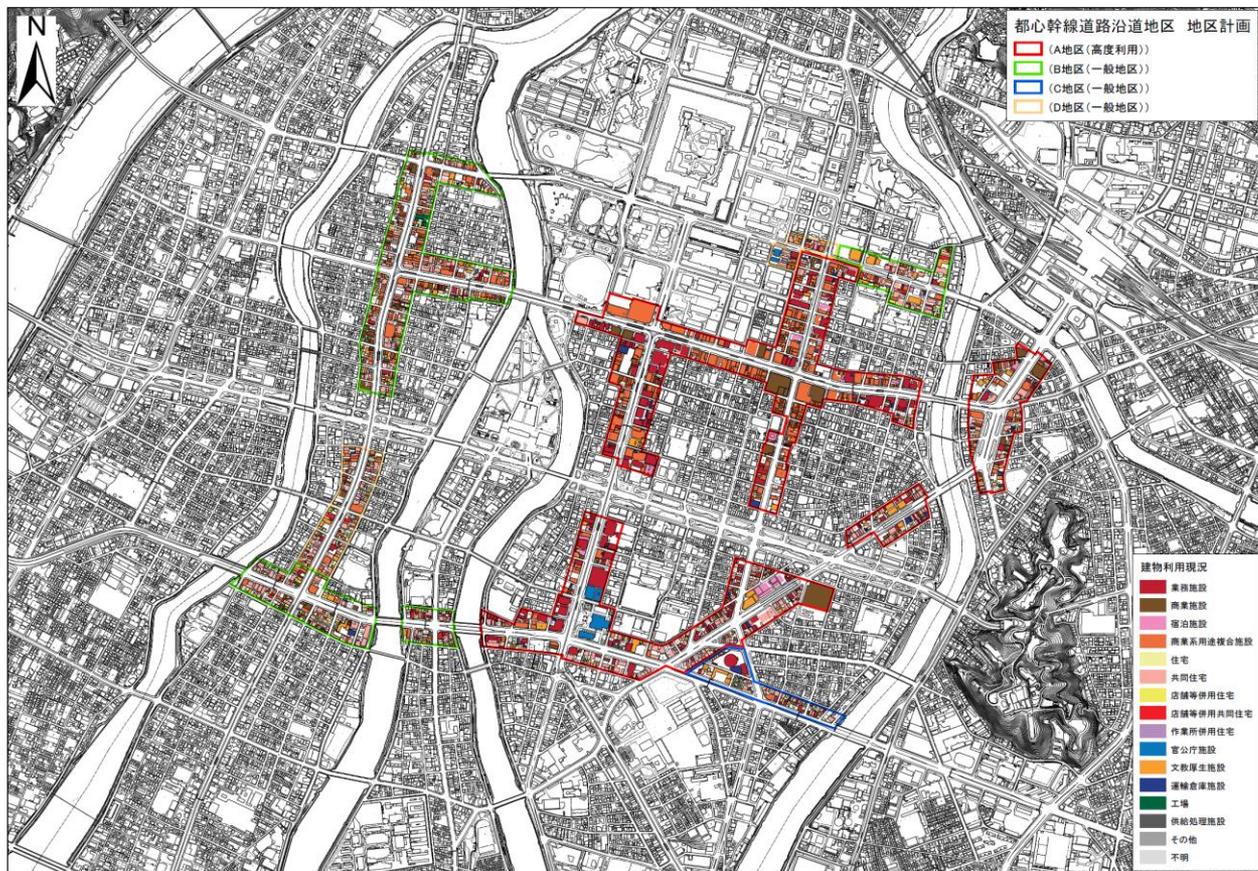


※エリアごとの傾向を見るため、
一定の範囲でエリアを細分化

- 土地利用現況
- 建物利用現況
- 新築動向 など

3. 平面データでの分析

shpデータの重ね合わせ & ピボット分析による集計



建物棟数 (単位：棟)

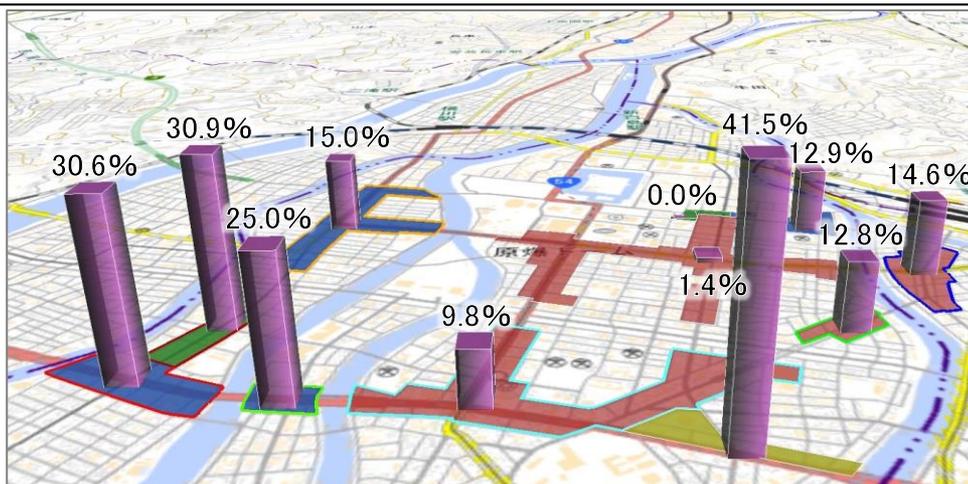
	住宅	業務施設	商業施設	...	総計
A地区 (松川町周辺)	26	21	16		178
A地区 (平塚町周辺)	12	14	5		94
A地区 (平和大通り以南)	38	111	20		388
A地区 (平和大通り以北)	8	92	45		564
B地区 (加古町周辺)	18	19	4		72
B地区 (寺町周辺)	82	48	66		547
B地区 (舟入本町周辺)	64	13	25		209
B地区 (轅町周辺)	12	7	4		93
C地区 (竹屋町周辺)	49	18	7		118
D地区 (舟入町周辺)	58	12	12		188
D地区 (上八丁堀周辺)	0	4	0		36
総計	367	359	204		2,487

エリア図と集計表の見比べでは傾向が掴みづらい

4. 数値情報の付与と可視化

地区計画の区域データに建物用途別の棟数等を付与して可視化

住宅の割合

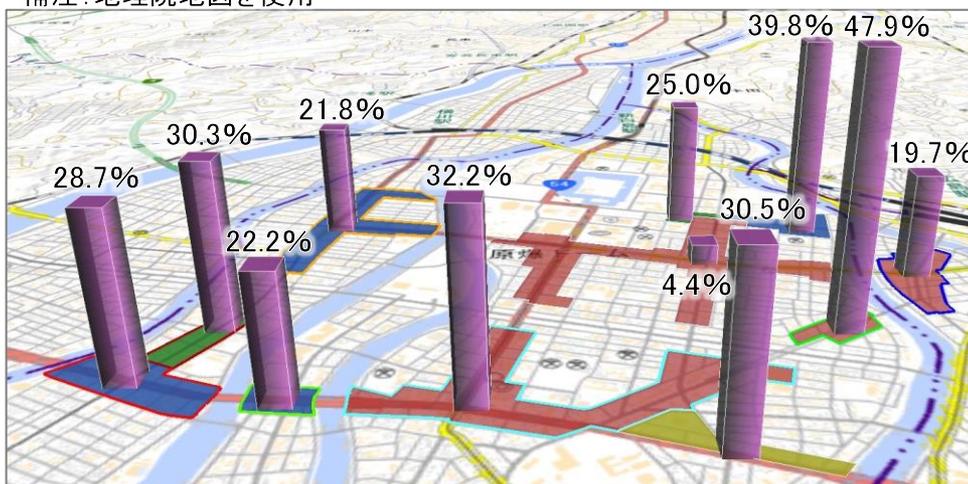


補注: 地理院地図を使用

【凡例】

- A地区 (松川町周辺)
- A地区 (平塚町周辺)
- A地区 (平和大通り以北)
- A地区 (平和大通り以南)
- B地区 (加古町周辺)
- B地区 (寺町周辺)
- B地区 (舟入本町周辺)
- B地区 (幟町周辺)
- C地区 (竹屋町周辺)
- D地区 (舟入町周辺)
- D地区 (上八丁堀周辺)

共同住宅の割合



補注: 地理院地図を使用

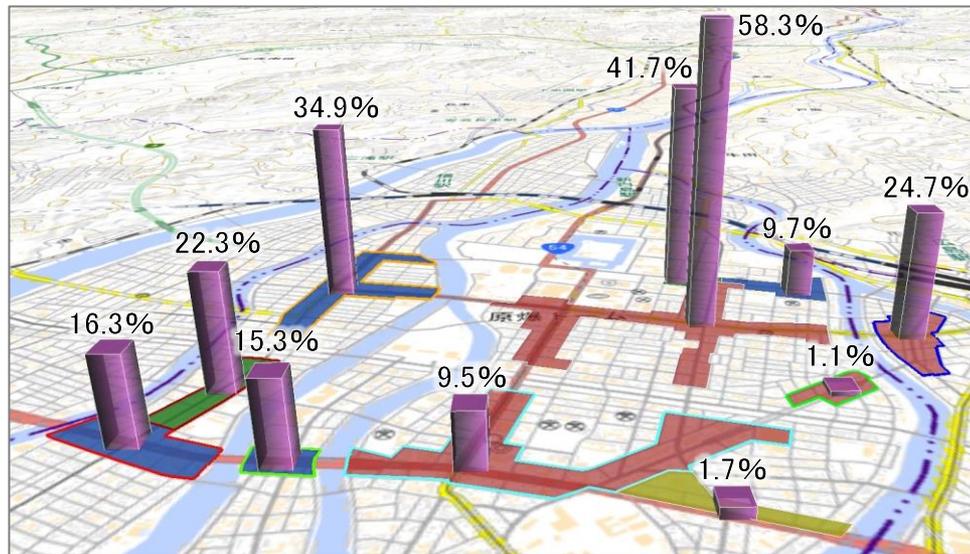
【凡例】

- A地区 (松川町周辺)
- A地区 (平塚町周辺)
- A地区 (平和大通り以北)
- A地区 (平和大通り以南)
- B地区 (加古町周辺)
- B地区 (寺町周辺)
- B地区 (舟入本町周辺)
- B地区 (幟町周辺)
- C地区 (竹屋町周辺)
- D地区 (舟入町周辺)
- D地区 (上八丁堀周辺)

4. 数値情報の付与と可視化

地区計画の区域データに建物用途別の棟数等を付与して可視化

商業系用途
複合施設の
割合



補注: 地理院地図を使用



可視化によりエリア全体の傾向を捉えやすくなる

- ・ 商業、業務機能の集積地であるA地区（平和大通り以北）では、半数以上が商業系用途複合施設で立地誘導できている
- ・ 住居系が半数を超える地区があり、平和大通りより南側はその傾向が強い



広島駅南口再整備事業

- ・新広島駅ビル商業施設が2025年3月24日開業予定
- ・路面電車が2階へ乗り入れ、JR改札と平面的につながる

エディオンピースウィング広島

- ・2024年2月開業
- ・試合、イベントが無い日も座席やコンコースを一部開放

